

# 高校生のための 心理学講座シリーズ

心理学と社会 — ところの不思議を解き明かす —

平成25年 8月12日(月)

会場：東北大学 川内北キャンパス B200教室

10:05-10:55	認知心理学	邑本 俊亮(東北大学)
11:10-12:00	社会心理学	小林 裕(東北学院大学)
13:00-13:50	教育心理学	深谷 優子(東北大学)
14:05-14:55	発達心理学	小泉 嘉子(尚絅学院大学)
15:10-16:00	臨床心理学	皆川 州正(東北福祉大学)

司会：邑本 俊亮 (東北大学)

参加費無料  
事前申込制  
定員200名(先着順)

※ 各講義の詳細は裏面をご覧ください

## 開催概要

公益社団法人 日本心理学会 主催

高校生のための心理学講座 心理学と社会 一こころの不思議を解き明かすー(東北地区)

日時: 2013年8月12日(月) 10:05~16:00 ※集合時間 10:00

場所: 東北大学 川内北キャンパス B200教室 仙台駅西口よりバス 東北大川内北キャンパス萩ホール前下車  
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/about/10/about1003/>

参加費: 無料 ※筆記用具をご持参ください。上靴は必要ありません。昼食については、大学生協の食堂が営業しております。  
※高校生、教職員の方向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。ご一緒にお申し込みください。

## 講座の内容

### 認知心理学 邑本 俊亮 (東北大学)

鳥を見たときになぜそれを鳥と認識できるのでしょうか。友人の話を聞いてなぜ友人の言いたいことがわかるのでしょうか。私たちは普段、周囲の環境から多くの情報を受け取り、それを認知しています。しかしその背景には、非常に優れた心の働きがあります。この授業では、人間が情報を認知する際の心のメカニズムについて、たくさんのスライドを見ながら楽しく学びます。そして、ものの捉え方は一通りではないことや自分とは異なる捉え方を認めることの大切さについて考えます。

### 社会心理学 小林 裕 (東北学院大学)

ひとりだとしないのに「みんな」といっしょだとやってしまう・・・。「みんな」はなぜ力を持っているのだろう。反対に、「みんな」をひとりで変えることはできないのか。授業では、日常生活のなかで体験したり見聞きたりする様々な例を通じて、個人と集団の間にどんな影響力が働くか、いっしょに考えてみましょう。

### 教育心理学 深谷 優子 (東北大学)

学習内容が「わかる」、テストで「できる」「解ける」には、どうしたらよいのでしょうか。実は、「わからない」「できない」「解けない」場合、必ず理由があります。ですから、自分がなぜ「できない」のか、その原因を見つけて対処すればよいのです。この授業では、学習におけるつまづきやテストでの不振をもたらす要因について解説していきます。そのなかで、机に向かった勉強だけが学習なのではなく、いろいろな体験が学習内容の理解の深まりにつながるということについてもお話ししたいと思います。

### 発達心理学 小泉 嘉子 (尚絅学院大学)

「発達する」とはどのようなことでしょうか?子どもから大人になることでしょうか?子どもの頃にはできなかったことが、たくさんできるようになることでしょうか?そしてわたしたちは大人になるともう「発達」しないのでしょうか?この授業では、わたしたちが家族や友人といった人々と関わりながら、どのように心身ともに変化していくのかについてお話ししていきます。

### 臨床心理学 皆川 州正 (東北福祉大学)

私たちは、勉強のこと、人との関係のこと、将来のこと、家族のことなど、さまざまなことで、こころの悩みを抱えます。そこで、悩むとは心理学的にどういうことなのか、どういうわけで悩むのか、こころの悩みについての理解は自分の生活や社会にどんなつながりをもつのか、具体例を通して一緒に考えてみたいと思います。

## 参加申込方法

▶ FAXでのお申込み 以下のFAX申込フォームにてお申し込みください (FAX番号 03-3814-3954)。

▶ メールまたは往復はがきでのお申込み

「東北地区参加希望」と明記の上、住所、氏名、年齢、所属(高校名・学年等)、電話番号をお知らせください。

※ 複数名でのお申込みの場合も、皆さま分の情報をお知らせください。

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル 公益社団法人 日本心理学会

メールアドレス: [jpa-highschool@psych.or.jp](mailto:jpa-highschool@psych.or.jp)

※ お申込みいただいた順に受付番号をEメール、Fax、はがきにてお知らせしますので、住所、Fax番号、メールアドレスを必ずご記入ください。

※ 往復はがきでお申込みの方は、返信用はがきに住所をご記入ください。

## FAX 申込フォーム【東北地区】

フリガナ		学校名	_____ 高等学校
参加者氏名	(男・女)	学 年	( ) 学 年
住 所	〒		
メールアドレス		年 齢	
Fax番号			
電話番号			

※ お知らせいただいた個人情報は、本事業の受付目的にのみ使用します。